

てらこや便り わあい♪ 2025. 10. 29 No.120

だいすきな金木犀の香りがようやく秋の空気に満ちてきた。娘の学園祭。みんなでつくる祭り。自分の立ち位置を模索していた彼女が今年は学園祭の副実行委員長になり、この半年全てをかけてきた。そんな姿を見に神山へ。ステージで歌っている子も踊っている子も作品を発表している子もお店担当の子もトイレ掃除をしている子も水たまりの水を必死になってスポンジで吸っている子も・・・みんながみんな本当に一生懸命できらきら輝いていた。「一生懸命」ってこんなにもかっこよくて、こんなにも泣けるほどクールで、こんなにも深く深く人の心を動かすんだ。彼らが全力で歌っていた正解の曲を聴きながら、わたしも泥臭く一生懸命にこの命を使い切りたいと強く願う秋。

日	月	火	水	木	金	土
 11月1日				10/30 修学旅行	10/31	1
2	3 文化の日	4	5 おむすび 小さな旅	6 汐8歳	7	8
9	10	11	12 おむすび	13 修学旅行 報告会	14	15
16	17 ひとつのじかん	18	19 おむすび 萩往還	20	21	22
23 空12歳 きく喜びの祭	24	25	26 おむすび	27 あこ10歳	28	29

○ おむすびの日 (緑色の日) 5, 12, 19, 26日

*青字・・誕生日\(^o^)/

冬時間スタート！

11月から3月までは冬時間。16時30分までにお迎えになります。肌寒い日が始まりました。おひさまが隠れると、一気に寒～いてらこや。あの寒さがやって来る・・・(火が恋しい時期が来ますね。)冬時間のお迎え、どうぞよろしくお願いいたします(*^^*)
難しい日は遠慮なくスタッフにご相談ください。

修学旅行(^.^) & 小さな旅

今年度も旅のシーズン到来！修学旅行参加メンバー、明日から韓国へ行ってきました。なぎちゃん、韓国語講座本当にありがとう！！そして小さな旅も、4年生が中心になって動き始めています。11月5日(水)南岩国にある防災学習館に行く予定です。当日は最寄りの駅から電車に乗っていく小さな旅です。詳細は後日に♪

◆♪*...◆♪*...◆♪*...◆♪*...◆

てらこや 日記 まみん

◆♪*...◆♪*...◆♪*...◆♪*...◆

○韓国の授業。あいら&みらい、ありがとう。わたしは韓国へ行く前に日本と韓国の関係について、自虐でも相手を責めるでもなく、二元を超えたフラットな立ち位置でこどもたちに伝えたかった。歴史という観点からこれからの未来をどうわたしたちが築いていくのか一緒に考えてみたかった。ふたりの授業はとてもすてきで、ともにこどもたちにいくつかの質問を投げかけ、考え、結果的にわたしの思いがすべて叶った授業でした。こどもたちに何が残ったかはわからないけれど、とてもありがたい時間でした。いよいよ修学旅行。五感で韓国を体験していきます。こどもたちはどんなことを感じるのか、わたしもどんな発見をするのか楽しみです。いってきます！

○みんなでキッチン。くじ引きでグループを決め、メニューを考える。「いかに楽をするか」という流れに巻き込まれ、わくわくした雰囲気停滞していく。もう一度全員を集め、てらこやキッチンの趣旨を説明する。料理を楽しむ、あるものから作るわくわく、食べたいものを考えて作れる喜び、命をいただくということ、感謝の気持ちなどなど。楽をしたい、面倒くさい、食べられることは当たり前、別に食べなくてもいいし・・・そんな一部のこどもたちの思いを感じて、自分の在り方を振り返る。わたしは毎日どんな思いで食事を作っているんだろう、どんなことを食事の時に日々こどもたちに投げかけているだろう。食をないがしろにしていないか・・・きくが「また断食の時間が必要だな。」とぼつり。うん、そうだね。何年か前にスタッフプランでみんなで断食をした。今年もマイ田んぼのお米を味わって食べる前に、みんなで断食をしようと決めた。

○わらの家作り。実はいろいろと奥が深い。目に見える「わら」という資源には限りがあって、それをどう互いが使っていくか。まさにリアルに世界情勢を体感できる機会。奪うのか交渉するのか新たに違うものを生み出すのか！？今回は他国にわらを貸し出していたら、最後は自分の国にわらがなくなり、家が完成しない状況に陥ったA国！！てらこやに帰る時間も決まっているから、切羽詰まった状況。クラウドファンディングが始まる。リターンは(悠斗)のダンス披露。少しずつ集まる。それでも足りない。また呼びかける。まだまだ足りない。友好国は自国の家の泊まる場所に関係ないベランダや荷物置き場を解体して支援しはじめる。平和の使者の(翔馬)あこは下に落ちている落ち穂を拾い集め、稲の束を作り、何度もA国に届ける。「屋根はブルーシートを使えばいいよ」そんなアイデアも他国から出てくる。落ち込んで涙&あきらめかけていたA国の国民も徐々に気持ちがアップ！がしかし、全くどこ吹く風で協力しない国もある。困っている国がいるのにどうして平気なの～とわたしの心はわさわさする。作品へのこだわりが強い非協力国と仲間助け合う思いやりの精神を重視するわたしの価値観がぶつかる。友好国の協力により最終的に時間内に家は完成！セーフ。振り返りのミーティング。今日のこのエピソードから世界の平和の話になる。「今回は奪ってくるジャイアン(翔馬)の国がいなかったけど、もしジャイアン(翔馬)の国がひとつでも現れていたらこの世界はどうなっていただろう？」きくが投げかける。ほんとだね。みんなはどうする？
実はそんな奥が深いわらの家作り。